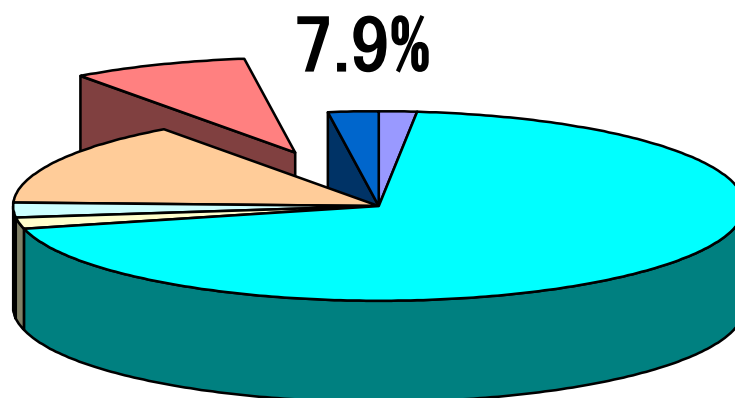


第 6 章	未 来 を 拓 く 人 を 育 む ま ち づ く り (教 育 ・ 文 化 の 振 興)
-------	--



※ 平成25年度一般会計と特別会計の予算額中、第6次総合計画に位置付けられた基本施策の合計額(1,187億1千5百万円)における本施策の割合と、その円グラフ
(基本施策の合計額には、人件費や一部の維持管理経費等は含みません。)

未来を拓く人を育むまちづくり（教育・文化の振興）

93億5千万円（前年比 △23億8千1百万円 20.3% 減）

翔南中学校建設事業費（△23億6千4百万円）や芸術文化創造拠点の用地購入費（△3億8千2百万円）の減などにより、前年度対比 20.3%の減となりました。

（1）学校教育の充実 66億5千9百万円（19億7百万円 減）

次代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長するよう、家庭、地域と学校との協働による質の高い学校教育の推進や教育施設の充実に努めます。

【主な事業】

私立幼稚園就園奨励費補助業務 【新】スーパーサイエンススクール推進業務(67ページ)
【新】英語指導用タブレット型情報端末導入業務(68ページ) 【新】私立高校等授業料補助業務(69ページ) 小・中学校管理業務
【新】小・中学校太陽光発電設備整備業務(70ページ) 【新】小学校校舎改修業務(便所改修)(71ページ)
矢作西小学校プール施設整備業務(H24経済対策・72ページ) 【新】中学校柔剣道場整備業務(73ページ) 学校給食委託業務
東部学校給食センター建設業務(74ページ)

（2）生涯学習・スポーツの推進 9億5千6百万円（1億1千9百万円 減）

市民の「学びたい」「運動したい」というニーズに的確に対応するため、市民との協働により、適切な量と質を満たす生涯学習講座、スポーツの機会の提供に努めます。

【主な事業】

ジャズコレクション活用業務 中央図書館管理運営業務 図書館交流プラザ管理運営業務

（3）文化の振興 17億3千5百万円（3億5千5百万円 減）

文化の薫り高い都市の実現に向け、綿々と伝わる歴史と風土のなかで培われた文化財と伝統文化の保存や活用を図るとともに、個性豊かな市民文化の創造に向けた文化芸術活動の振興と文化を支える環境の整備に取り組みます。

【主な事業】

岡崎(城址)公園整備業務(75ページ) 旧本多忠次邸管理運営業務 【新】あいちトリエンナーレ関連事業(76ページ)
市民会館施設整備業務(77ページ) シビックセンター管理運営業務 企画展業務(美術博物館・地域文化広場・美術館)(78ページ)

※ 太字の事業は、重点事項として記載のページに詳細を掲示
※ 【新】は新規事業

新規事業

スーパーサイエンススクール推進業務

〔予算額 1,650千円〕

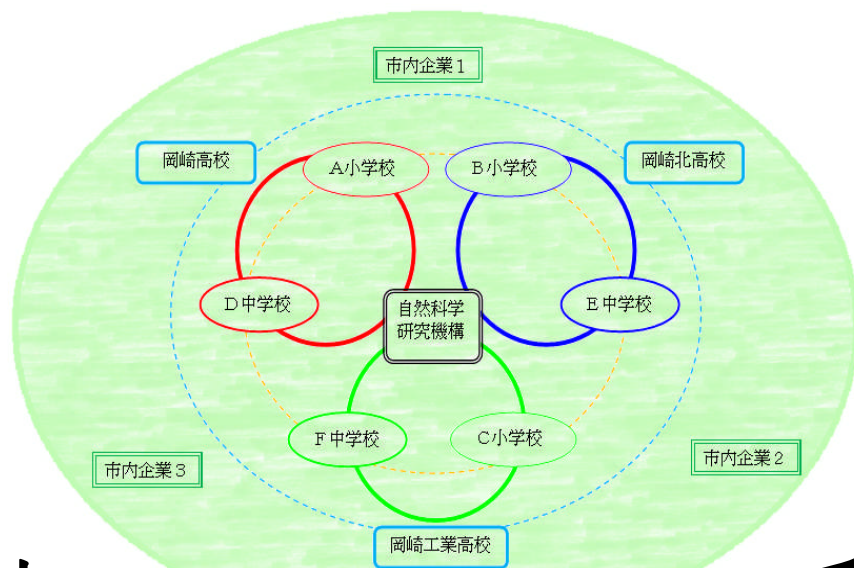
教育委員会 学校指導課
指導班 (23-6441)

目的

小中学校の理科教育において、理科学習指導要領が求める外部学術機関との連携を具現化したり、地域の科学的資産を活用することで、理科教育の充実・向上を図るとともに、児童生徒の科学的リテラシーの向上を目指します。

事業概要

- (1) 小学校3校、中学校3校をスーパーサイエンススクール推進校として、自然科学研究機構、岡崎高等学校（文部科学省スーパーサイエンスハイスクール事業指定校）、岡崎北高等学校（コスモサイエンスコース設置校）、岡崎工業高等学校との連携、地元企業などの地域科学資産を活用した理科教育（授業や行事など）を実践します。
- (2) 理科作品展において、市内学術機関のブースなどを設けて、市内の小中学生が、最先端科学や日常に潜む科学に触れる機会を持ちます。
- (3) スーパーサイエンススクール推進校は、理科作品展においてパネル展示など、連携交流の成果を発表するとともに、本事業の取組を広く発信します。



地域の理科教育力の活用

新規事業

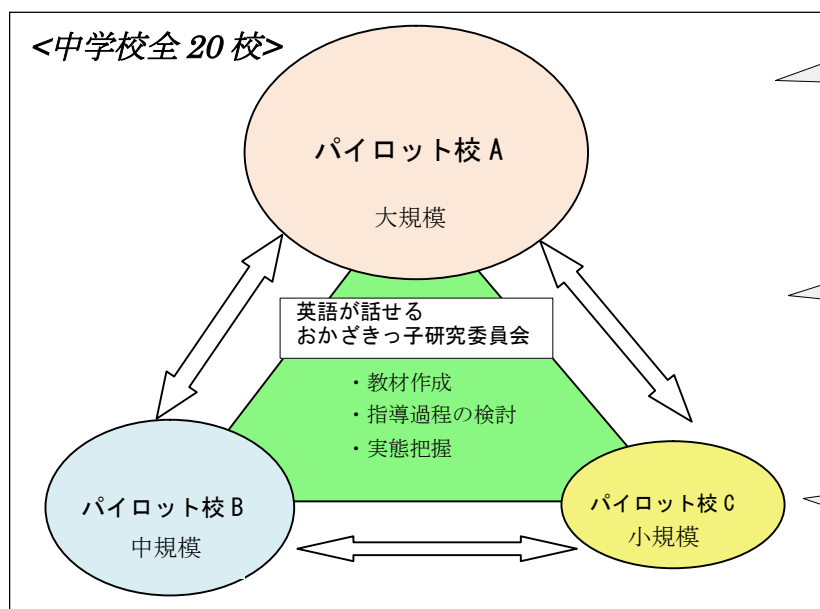
英語指導用タブレット型情報端末導入業務

教育委員会 学校指導課
指導班 (23-6877)

[予算額 6,913千円]

中学校の英語指導に ICT 機器の一つであるタブレット型情報端末を導入して、個別又はグループ学習を進めることで、小学校英語を通して身につけた英語力を一層高めるとともに、英語学習に対する強い関心や意欲をさらに高めていきます。

岡崎市現職研修委員会英語部自作の副教材「Our City OKAZAKI」のデジタル版を活用して、英語による表現力の向上を目指します。生徒は、タブレット型情報端末を活用して個の能力に合わせて効果的に学習を進めます。この学習を通して、岡崎市のことや自分のことを英語で相手に伝えることができる生徒の育成を目指します。



パイロット校の教師や ALT と、指導法や計画、生徒の実態把握の仕方などを具体的に計画し、9 月から導入します。

規模が異なるパイロット校での実践を通して、適切な設置台数、効果的な学習スタイルや教材、生徒の変容を把握します。

副教材「Our City OKAZAKI」のデジタル版を活用して、音読や暗唱、さらには、絵や写真を見ながらの表現練習を行い、自分の言葉として使える英語「真の英語力」を身につけていきます。生徒たちは、個のレベルに応じて、自分のペースで練習を進めていきます。

生徒は、英語で自由に自己紹介をしたり、世界中の中学生や時には大人たちと英語で語り合ったりする能力を習得します。

また、ICT 機器を活用することで、英語学習に対する意欲が高まり、進んで英語を話そうとする態度を身につけます。

新規事業

私立高校等授業料補助業務

教育委員会 総務課
総務班 (23-6419)

〔予算額 21,346千円〕

高等学校に通学する生徒の保護者負担の公私立間格差を是正するため、私立高等学校等に在籍する生徒の保護者に対し、授業料の補助を実施します。

補助対象者

私立高等学校等に通学する生徒の保護者で、市内に住所を有し、愛知県私立高等学校授業料軽減補助金の区分が「乙Ⅰ、乙Ⅱ」に該当する方
(所得基準として年収で350万円程度～840万円未満程度)

補助年額

12,000円



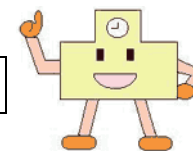
新規事業

小・中学校太陽光発電設備整備業務

教育委員会 施設課
整備班 (23-6422)

[予算額 49,840千円]

安心して教育を受けることのできる「学びのセーフティネット」を構築します。



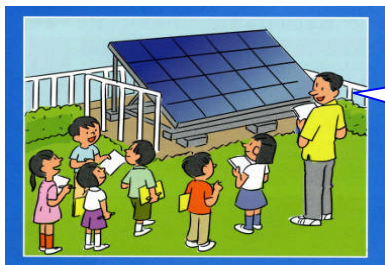
□ 小学校太陽光発電設備整備業務 (24,920 千円)

梅園小学校に太陽光発電パネルを設置します。
太陽光発電設備：10kw
蓄電池設備：9Kwh

□ 中学校太陽光発電設備整備業務 (24,920 千円)

常磐中学校に太陽光発電パネルを設置します。
太陽光発電設備：10kw
蓄電池設備：9Kwh

太陽光発電を導入し、環境教育及び防災教育に活用します。また、避難所としての防災機能強化を図ります。今後、各小中学校へ順次設置していく予定です。



10kwの太陽光パネルは、7 教室分の照明電力を発電できるんだよ！



表示装置：環境教育に活用

防災機能とは

蓄電池設備により自然災害や事故災害時に停電等が発生した際においても一定の電力の使用が可能となります。

新規事業

小学校校舎改修業務(便所改修)

教育委員会 施設課
整備班 (23-6422)

[予算額 76,000千円]

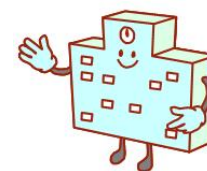
安心して教育を受けることのできる「学びのセーフティーネット」を構築します。

□ 改修概要

小学校低学年用のトイレの洋式化を平成 25 年・26 年の 2 箇年で実施します。(総事業費：約 1 億 5 千万円)
主な改修内容は、便器の洋式化(和式も一部残します。)と床のドライ化(臭気対策)による教育環境の改善

□ 年次計画

平成 25 年度：17 校 38 箇所
平成 26 年度：21 校 37 箇所



新規事業

矢作西小学校プール施設整備業務

教育委員会 施設課
整備班 (23-6422)

[予算額 156,700千円] (うちH24経済対策 156,700千円)

安心して教育を受けることのできる「学びのセーフティーネット」を構築します。

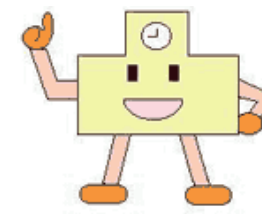
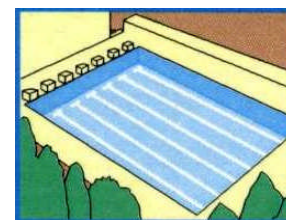
□ 業務概要

矢作西小学校の老朽化したプール（昭和 34 年建設）を改築します。

□ 整備内容

施設：プール 25m×5 コース、低学年用 2 コース、更衣室
既設プール及び更衣室の解体

平成 25 年度に改築工事を実施します。



改築イメージ



新規事業

中学校柔剣道場整備業務

〔予算額 24,300千円〕

教育委員会 施設課
整備班 (23-6422)

安心して教育を受けることのできる「学びのセーフティネット」を構築します。



□ 整備概要

六ツ美中学校に柔剣道場を新築します。

鉄筋コンクリート造平屋建て 約 890 m² (計画)

□ 年次計画

平成 25 年度：実施設計・地質調査

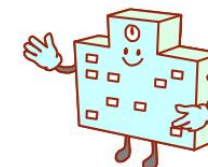
平成 26 年度：新築工事 (予定)



柔剣道場イメージ

総事業費：約 307,000 千円 (概算) (設計費及び工事費)

中学校学習指導要領改訂により平成 24 年度から中学校保健体育で武道が必修化されています。



東部学校給食センター建設業務

〔予算額 113,935千円〕

教育委員会

学校給食センター (23-6863)

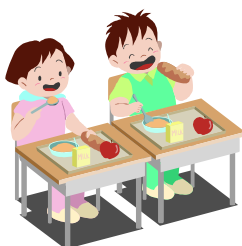
老朽化した東部学校給食センターの建替えを行い、安全安心で安定した学校給食を提供し、食育の推進を図ります。

【施設概要】

調理能力：13,000食／日

建設予定地：現東部学校給食センター隣接地（岡町字中御給）

厨房方式：ドライシステム



イメージ（北部学校給食センター）

【整備予定】

平成24年度～平成25年度

設計施工一体型事業入札支援業務
事業者決定

平成25～27年度

造成工事
設計・建設工事

平成27年9月

供用開始

岡崎(城址)公園整備業務

〔予算額 14,000千円〕

教育委員会社会教育課
文化財班(23-6653)

事業概要

◎岡崎市の象徴であり市指定史跡である岡崎城跡において、菅生曲輪の整備について史跡の保護を図りながら近世城郭の姿が理解できる遺構復元の方法を検討します。

(主な内容)

- 1 発掘調査成果、関連法令、利活用等について条件整理・検討
- 2 堀石垣等の遺構整備の検討
- 3 堀整備に係る復元について検討
- 4 ボーリング調査、土質調査
- 5 有識者からの意見・助言の聴取



発掘された菅生曲輪の遺構（平成12年度）



史跡岡崎城跡整備基本計画（平成16年3月策定）

あいちトリエンナーレ関連事業

[予算額 54,056千円]

文化芸術部 文化総務課
総務企画班 (23-6615)

新規事業

あいちトリエンナーレ岡崎会場運営業務

- ◆「あいちトリエンナーレ 2013」が、本市の中心市街地（康生地区など）を会場に開催されます。
- ◆展覧会の円滑な開催のため、適切な会場運営を図ります。
- ◆「ジャズの街岡崎推進業務」との連携、及び「文化情報発信業務（緊急雇用創出事業）」を活用し、現代アート、ジャズなど岡崎の文化の魅力を広く発信します。

◆概要

- 主催 : あいちトリエンナーレ実行委員会
- 会場 : 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、長者町会場、納屋橋会場、岡崎市内等
- 会期 : 8月10日(土)～10月27日(日)(79日間)
- 主な展開 : ・国内外から75組程度のアーティストが出品
・最先端の現代アートを紹介
・パフォーミングアーツや舞台公演、現代アートへの理解を深める講座などを実施



※連携事業

ジャズの街岡崎推進業務

- ◆ジャズイベントの企画・運営
- ◆「ジャズの街岡崎」のPR
- ◆ジャズを活用した岡崎のブランド化、街の活性化、文化・観光の振興

文化情報発信業務（緊急雇用創出事業）

- ◆岡崎市固有の文化を全国に情報発信
- ◆「あいちトリエンナーレ 2013」と連携し、岡崎会場への来場者や、市を訪れる観光客の増加を図ります。

新規事業

市民会館施設整備業務

[予算額 477,252千円]

文化芸術部 文化総務課
文化施設班 (23-6976)

市民会館と甲山会館の老朽化している設備を改修します。

- ◎ 主な工事 ⇒ 市民会館ホール棟の空調設備・電源設備・舞台設備の改修
- ⇒ 市民会館会議棟の給排水設備・屋上防水の改修
- ⇒ 甲山会館の舞台設備の改修

- ◎ 工事期間 ⇒ 平成25年11月～平成26年3月

(工事期間中は、施設の利用ができなくなる時期があります。)

また、より使いやすい施設にするための調査・計画策定業務も実施します。



市民会館



甲山会館ホール

企画展開催業務

〔予算額 90,038千円〕

文化芸術部

美術博物館 (28-5003)

岡崎地域文化広場 (53-3511)

美術館 (51-4280)

平成 25 年度 開催予定の展覧会

岡崎市美術館	4/6～5/26	ポール・デルヴォー展	白昼夢のような美しく詩的な絵画を描いた巨匠 ポール・デルヴォーの魅力に迫る。	6/8～8/4	佐久市近代美術館所蔵名品展	佐久市近代美術館の所蔵作品から、平山郁夫ら近現代日本画の名品を展示する。	8/17～10/20	あいちトリエンナーレ連携企画	8/10～10/27開催の「あいちトリエンナーレ2013」にあわせた現代美術の展覧会。	11/2～12/23	祈・PRAY—古今東西祈りの風景	人の深い心情である「祈り」を表現した作品を、収蔵品を中心に紹介する。	1/11～3/23	暮らしのうつりかわり	小学校3年生の社会科授業と連携し、市所蔵の生活道具など民具を中心に紹介する。
子どもおかざき美術博物館	4/27～7/15	手塚治虫展	手塚治虫作品のキャラクターと物語を通して、「手塚ワールド」を紹介する。	7/20～9/29	ブリオわーど展	世界各国の子どもたちに親しまれたブリオの玩具を紹介する。	10/5～12/15	杉山明博の世界「木の動物たち」展	動物をモチーフにした作品を通して、造形の楽しさに触れることができる展覧会。	12/21～3/2	葉祥明展	絵本画家 葉祥明(よう・しょうめい：1946-)の画業40周年をふりかえる。	3/8～3/31	第26回リトルアーティスト展	絵画コンクール応募作品から選ばれた市内小中学生等の優秀作品を紹介する。
岡崎市美術館	11/27～12/23	人物画の魅力—描かれた生命	市所蔵作品の中から肖像画など約60点を展示し、人物画の魅力を再検証する。	 3施設共通年間パスポート 岡崎市美術館 岡崎市美術館 おかざき世界子ども美術博物館 ©Hiroshi Kato 美術系3施設共通年間パスポートを販売しています！ 美術博物館・地域文化広場（おかざき世界子ども美術博物館）・美術館を、安価に何度でも利用しやすくし、優れた芸術・歴史資料等の鑑賞と、学習機会の場として活用していただくため、平成24年4月1日から 3施設共通の年間パスポートを販売しています。 ☆有効期間：購入から1年間 ☆販売場所：美術系各施設 ☆販売金額：3,000円											